

平成27年度 輸送実績（速報）

平成28年4月

1. 輸送概況

平成27年度は、5月から10月にかけての度重なる台風接近、1月の爆弾低気圧による関東地区大雪の影響等により、高速貨1,095本、専貨17本が運休した（平成26年度は、10月の東海道線由比～興津駅間の輸送障害等により、高速貨2,049本、専貨160本が運休）。

コンテナは、北海道産玉葱の生育良好により、年度初から好調な出荷となった農産品・青果物、夏場の猛暑等により清涼飲料水の出荷が旺盛となった食料工業品、ドライバー不足による需要増加により好調な発送となった積合せ貨物のほか、化学工業品等が前年を上回った。

一方で、紙パルプ及び化学薬品が特に下期に入ってから景気低迷による売れ行き不振、自動車部品が現地調達化及び1月の鉄鋼メーカー工場の爆発事故の影響により減送となり、また、家電情報機器等も前年を下回り、コンテナ全体では、前年比102.7%となった。

車扱は、上期に石油が好調な出荷となったが、下期に暖冬による影響やセメントの需要減等もあり、車扱全体では、前年比98.8%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比101.5%となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

扱別	種別	平成27年度		前年比
		本年実績	前年実績	
	コンテナ	22,116	21,542	102.7%
	車扱	8,661	8,770	98.8%
	合計	30,778	30,312	101.5%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱別	品目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	2,137	2,082	55	102.6%
	化学工業品	2,089	2,032	57	102.8%
	化学薬品	1,476	1,485	-9	99.4%
	食料工業品	3,637	3,388	249	107.3%
	紙・パルプ	3,254	3,328	-74	97.8%
	他工業品	1,538	1,512	26	101.7%
	積合せ貨物	2,657	2,341	316	113.5%
	自動車部品	697	729	-32	95.6%
	家電・情報機器	442	458	-16	96.4%
	エコ関連物資	445	397	48	112.0%
	その他	3,746	3,789	-43	98.9%
	コンテナ計	22,116	21,542	574	102.7%
車扱	石油	5,794	5,805	-11	99.8%
	セメント・石灰石	1,364	1,428	-64	95.5%
	車両	862	863	-1	99.9%
	その他	642	674	-32	95.2%
	車扱計	8,661	8,770	-109	98.8%
合計	合計	30,778	30,312	466	101.5%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)